



1. マーケット・レート

			9月25日	9月26日	9月27日	9月28日	10月1日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0750	4.0330	4.0120	4.0500	4.0190	-0.0310
	BRL/JPY	Spot	27.730	27.950	28.26	28.07	28.35	+0.28
	EUR/USD	Spot	1.1765	1.1743	1.1640	1.1604	1.1578	-0.0026
	USD/JPY	Spot	112.98	112.71	113.39	113.70	113.96	+0.26
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.193	7.163	7.119	7.170	7.135	-0.035
	Future	1Year(p.a.)	8.054	8.104	7.929	8.005	7.909	-0.096
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.722	3.735	3.770	3.666	3.600	-0.066
USD	USD	1Year(p.a.)	4.188	4.190	4.196	4.127	4.060	-0.067
株式	Bovespa指数		78,630.13	78,656.19	80,000.09	79,342.42	78,623.69	-718.73
CDS	CDS Brazil 5y		267.86	261.56	258.47	263.03	266.53	+3.50
商品	CRB指数		195.123	193.974	194.174	195.159	197.787	+2.63

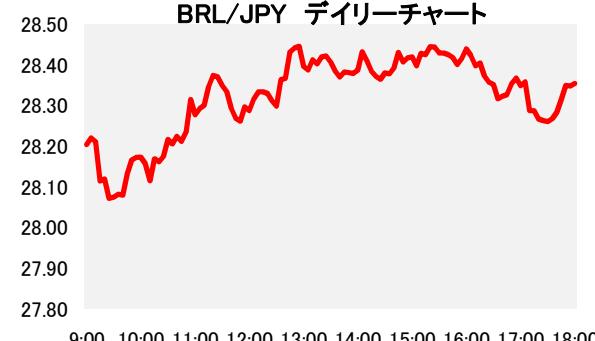
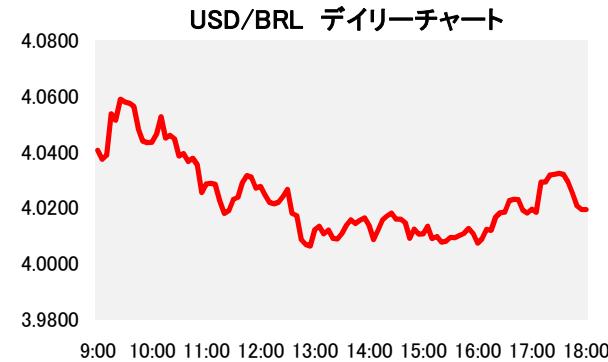
* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.42%	0.45%	0.32%
マーケット・ブラジルPMI製造業	--	50.9	51.1
総輸出	\$20308m	\$19087m	\$22552m
総輸入	\$14350m	\$14116m	\$18777m
(米)マーケット米国製造業PMI	55.6	55.6	55.6
(米)建設支出(前月比)	0.4%	0.1%	0.1%
(米)ISM製造業景況指数	60.0	59.8	61.3
(米)ISM支払価格	71.4	66.9	72.1

3. 要人コメント

なし	
----	--



4. トピックス

- 本日のレアルは4.0420で寄り付き、直後に日中安値4.0620を付けた。先週末に発表された大統領選挙に関する世論調査の結果を受けて寄付き後売りが先行したが、大口の資金流入と思しきフローにより午後にかけて上昇。米国がカナダとメキシコと新たな貿易協定を結ぶことで合意したとの報道を受けてリスク回避姿勢が後退したことでもレアル買いのサポート材料となり、正午過ぎに日中高値4.0050を付けた。その後は、別の調査会社(Ibope)による世論調査の結果発表を夕刻に控え様子見姿勢が強まり、レアルは4.01近辺を小動きに推移。結局4.0190でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀アナリストによる経済成長率予想は、2018年が1.35%、2019年が2.50%とそれぞれ据え置かれた。インフレ率予想は2018年が4.28%から4.30%、2019年は4.18%から4.20%へそれぞれ上方修正。年末の為替レートは2018年が3.90から3.89へレアル高方向に修正され、2019年は3.80から3.83へレアル安方向に修正された。
- 28日、調査会社Datafolhaが大統領選挙に関する世論調査を発表した。結果はボルソナロ候補28%(前回比+0%)、アダジ候補22%(同+6%)、ゴメス候補11%(同▲2%)、アルキミン候補10%(同+1%)、シルバ候補5%(同▲2%)となり、引き続きアダジ候補が支持率を伸ばす形となつた。但し、以前の世論調査より決選投票にはボルソナロ候補とアダジ候補が進む可能性が高いことを示唆していることから、市場への影響は限られた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内にかかる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。